



龍河洞まつり

8月23日、龍河洞で第14回龍河洞まつりが開催されました。会場では、フリーマーケットやスタンプラリー、ステージイベントなどが行われ、大勢の人出でにぎわいました。

この日の入洞者数は1,530人で、夕方には洞内の照明を落とし、ちょうちんを持って入洞する暗やみ体験ツアー(無料)が行われ、親子やカップル613人が参加しました。

フィナーレに行われた打ち上げ花火は、大きな音を山間にこだませ、大輪の花火に観客からは大きな拍手が送られました。

リュウくんに一票を!

ゆるキャラたちによる地域活性化を目的としたゆるキャラグランプリ2014に、香美市イメージキャラクターの龍河洞リュウくんがエントリーしています。昨年開催されたゆるキャラグランプリ2013では、エントリー数1,580体中725位でした。昨年の順位を越えるべく、ぜひ今年も

龍河洞リュウくんへの応援と、1日1票の投票をよろしくお願いいたします。投票はインターネットから。

【投票期間】

10月20日(月)まで



HP <http://www.yurugp.jp/>



▲法光院市長から笑顔でナンバープレートを受け取る恒吉さん

9月1日、香美市オリジナルの原動機付自転車用キャラナンバープレートの交付が開始されました。最初に交付を受けた恒吉秀晃さんは、ゆずぼうやのキャラクターを選択し、法光院市長からナンバープレートが手渡されました。

市民を対象に行った香美市キャラ総選挙で、上位3位までに入った龍河洞リュウくん、ゆずぼうや、さくらてんしの3体がナンバープレート化されています。すでに登録されている車両でも、1回限り無料で交換できますので、キャラナンバープレートをつけて香美市のPRにご協力ください。

生け花を楽しんで

8月30日、香美市内の小学生を対象に、中央公民館でいけばなこども教室が開催されました。これは、文化庁の伝統文化事業の助成を受けて実施されているもので、生け花の体験を通じて、伝統文化に関心や理解を深め、豊かな感性を育てることを目的としています。

この日は23人の子どもたちが参加し、ニューサイランとバラ、ハランを使い、花を立てる形で生けました。



参加した子どもたちは、はさみの使い方や、花の効果的な見せ方などを習いながら、一つ一つ慎重に花を生けていました。

猪野々の夜に 幻想的な星祭を

8月18日～8月23日、吉井勇記念館周辺で星祭(旧七夕まつり)が行われました。

この催しは、猪野々地区住民が中心となって行われ、学生が書いた短冊など、七夕の飾りつけが行われました。最終日には松明が灯され、溪鬼荘のライトアップが行われました。田舎料理のバイキングも開催され、訪れた人たちは食事とともに幻想的な夜を楽しんでいました。



▲昔ながらの七夕飾り

熱戦! 少年野球大会

8月23日・24日の2日間、香長支部14チーム(市内からは3チーム)の参加により、第9回香美市少年野球大会が土佐山田スタジアムなどで開催されました。

6年生にとっては最後の試合となる今大会、惜しくも市内チームの入賞はなりませんでしたが、懸命なプレーと力のこもった応援による熱戦となりました。優勝は南国市の日章スカイブルーでした。



防災用ヘルメットで安全確保!

9月1日の防災の日に合わせて、山田小学校で地震を想定した避難訓練が行われました。生徒たちは非常ベルが鳴ると一斉に机の下に潜り、手際よく防災用ヘルメットを被った後、先生の指示で廊下に整列していました。その後、家庭で防災について話し合う機会を設けてもらうため、児童全員に非常食が配布されました。

この訓練で使用されたヘルメットは、この夏、市内全ての小中学校に、児童生徒と教職員全員分が整備されたものです。従来の半球型だけでなく折りたたみ式も備えられ、教育委員会では、今後の避難訓練などでも使用しながら、いざという時に生命を守る手段として役立ててほしいと考えています。



いざという時に備えて

▲まきを使った炊き出し訓練

8月31日、高知県南海トラフ地震対策推進週間に合わせ、香美市自主防災組織地域のみinnで避難訓練が行われました。

朝9時の消防サイレンを合図に、市内63の防災会が訓練を開始しました。土佐山田町の西1防災会と西二町内会防災会は合同で訓練を行い、炊き出し訓練(写真)と防災資機材の点検を実施しました。